

丸紅株式会社
関西電力株式会社
九州電力株式会社
国際協力銀行
2008年9月5日

「セノコ・パワー・リミテッド社」の株式売買契約の締結について
～シンガポール最大の電力会社の株式取得～

丸紅株式会社（所在地：東京都千代田区、社長：朝田照男）、関西電力株式会社（所在地：大阪市北区、社長：森詳介）、九州電力株式会社（所在地：福岡市中央区、社長：眞部利應）、国際協力銀行（所在地：東京都千代田区、総裁：田波耕治）及びGDFスエズ（所在地：Paris, France、社長：Gerard Mestrallet）で構成されるコンソーシアム（以下、コンソーシアム）は、このほど、シンガポール財務省傘下のテマセック・ホールディングス（以下、テマセック）が実施した、同社100%保有でシンガポール最大の電力会社である「セノコ・パワー・リミテッド社（以下SPL社）」の100%株式売却に関する国際入札を落札し、コンソーシアムとテマセックとの間で株式売買契約を締結致しました。

SPL社はシンガポールの北部に位置し、同国の発電設備容量の約32%にあたる330万kWの発電資産を保有するシンガポール国内最大の電力会社であり、発電した電気は主に同社傘下の電力小売事業会社を通じて、お客さまへの販売を行っております。

このたびの株式取得により、今後も堅調な経済成長に応じた電力需要の伸長が見込まれ、アジアにおける海外事業基盤として大きな価値がある同国に於いて、安定した収益確保が期待できます。また、本発電資産買収後は当コンソーシアムが同国の電力安定供給を担うとともに、環境に配慮したリパワリング事業を通じたエネルギー効率化を推進することで、同国の基幹インフラである電力事業の発展に寄与すると同時に、今後民間各社における海外電力事業を更に拡大する足がかりになるものです。

別紙 1：セノコ・パワーの概要
2：関係各社の概要

セノコ・パワー社の概要

- ・所在地 : 111 Somerset Road Singapore 238164
- ・設立 : 1995年10月
- ・代表 : Mr. Roy Adair (President & CEO)
- ・事業内容 : 発電事業
- ・発電設備容量 : 330万kW
=発電設備内訳=
天然ガスコンバインド
36.5万kW×3基、42.5万kW×2基
石油火力
25万kW×5基
ガスタービン
10.5万kW×1基)
- ・出資構成 : 丸紅(30%)、GDFスエズ社(30%)、
関西電力(15%)、九州電力(15%)、
国際協力銀行(10%)



※ チュアス : チュアスパワー社。国営の発電会社(火力)で2008年3月に中国企業へ売却。出力は267万kW。

※ セラヤ : パワーセラヤ社。国営の発電会社(火力)。出力は290.8万kW。

(補足) テマセック・ホールディングスの概要

SPLの100%親会社。1974年に設立され、シンガポールに本部を置く国際投資企業。金融事業、通信およびメディア産業、運輸業、不動産業、インフラ事業、産業工業、エネルギー資源関連業、科学技術関連業、ライフサイエンス業および消費者生活産業等、傘下の事業会社および事務所を通じ、世界各地で幅広く事業活動を展開している。

関係各社の概要

◇丸紅株式会社

設 立：1949年12月

代 表 者：朝田 照男

所 在 地：東京都千代田区大手町1丁目4番2号

事業概要：食料、繊維、資材、紙パルプ、化学品、エネルギー、金属資源、
鉄鋼製品、輸送機などの輸出入（外国間取引を含む）
事業投資、開発、運営 等

◇関西電力株式会社

設 立：1951年5月

代 表 者：森詳介

所 在 地：大阪市北区中之島3丁目6番16号

事業概要：電気事業

◇九州電力株式会社

設 立：1951年5月

代 表 者：眞部 利應

所 在 地：福岡県福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号

事業概要：電気事業

◇国際協力銀行

設 立：1999年10月

代 表 者：田波 耕治

所 在 地：東京都千代田区大手町1丁目4番1号

事業概要：金融業

◇GDFスエズ社 (GDF Suez)

設 立：2008年7月

代 表 者：Gerard Mestrallet (Chairman & CEO)

所 在 地：フランス・パリ

事業概要：水道、電気、ガス事業